

2021年3月期第2四半期決算概況（参考資料）

2020年11月6日

ニチハ株式会社
（コード番号7943、東証・名証第一部）

1. 2021年3月期第2四半期業績

(1) 連結業績

	2020/3期 上期実績	2021/3期 上期実績	前年同期比	
			金額	%
売上高	60,600	57,381	△3,219	△5.3
営業利益	6,076	4,583	△1,493	△24.6
経常利益	6,159	4,531	△1,627	△26.4
親会社株主に帰属する 四半期純利益	4,849	3,287	△1,562	△32.2

(2) 連結業績の説明

① 市場環境等

当社グループ主力製品の窯業系外装材の主要マーケットである新設住宅着工戸数は、消費増税に伴う前年度からの減少傾向が続く中、新型コロナウイルス感染症の影響が追い打ちをかけ、当第2四半期連結累計期間においては414千戸と前年同期比11.3%の減少となり、当社グループ事業と関係が特に強い戸建て住宅も同14.4%の減少となりました。

これに伴い、当社グループの主力製品である窯業系外装材の当第2四半期連結累計期間における業界全体の国内販売数量は、前年同期比11.7%（JIS規格対象外の12mm厚製品を含む基準）の減少となりました。

② 売上高

主力の国内事業において高付加価値商品の拡販などに取り組み、業界内シェアを当第2四半期連結累計期間では53.8%と前年同期比4.0ポイント、当第2四半期連結会計期間（3ヵ月）では54.5%と前年同期比4.0ポイントそれぞれ上昇させました。しかしながら、国内は業界全体の販売量が減少したことにより減収、米国窯業系外装材事業も4.1%の減収となったことから、全体の売上高は573億81百万円と前年同期比32億19百万円（△5.3%）の減収となりました。

③ 損益

主力の国内事業においてエネルギー価格を含めた生産のコストダウンや営業固定費の削減は進んだものの、減収及び在庫減の影響により営業利益は45億83百万円と前年同期比14億93百万円（△24.6%）、経常利益は45億31百万円と同16億27百万円（△26.4%）、親会社株主に帰属する四半期純利益につきましては、前期の中国子会社における固定資産売却益がなくなったこともあり、32億87百万円と同15億62百万円（△32.2%）の減益となりました。

④ 配当

配当につきましては、以下のとおり、連結業績における親会社株主に帰属する当期純利益が前回発表予想を上回る67億円となることが見込まれ、従来当社は利益配分の指標として連結配当性向30%以上を方針としていることから、2021年3月期の1株当たり年間配当予想を前回予想（2020年5月8日公表）の50円から5円増の55円に修正させていただきます。

これに伴い、1株当たり中間配当金を前回予想の25円から2.5円増の27.5円に修正いたします。

2. 2021年3月期通期業績予想

(1) 連結業績

（百万円未満切捨）

	上期 実績			通期		通期			
	前年同期比			従来予想	修正予想	前期比		従来予想比	
	金額	率 %	金額			率 %	金額	率 %	
売上高	57,381	△3,219	△ 5.3	112,000	116,000	△7,722	△ 6.2	4,000	3.6
営業利益	4,583	△1,493	△ 24.6	8,000	9,500	△3,598	△ 27.5	1,500	18.8
経常利益	4,531	△1,627	△ 26.4	8,400	9,600	△3,901	△ 28.9	1,200	14.3
親会社株主に帰属する 当期純利益	3,287	△1,562	△ 32.2	6,100	6,700	△4,073	△ 37.8	600	9.8
1株当たり 配当金	27.5円	△2.5円	-	50円	55円	△5円	-	5円	-

（注）通期従来予想：5月8日発表、通期修正予想：11月6日発表

(2) 連結業績予想の説明

2021年3月期の通期連結業績予想につきましては、本年5月8日に公表いたしました期初予想を修正しております。

前回発表予想においては、国内、海外ともに新型コロナウイルス感染症の影響により、市況がリーマンショック時と同程度悪化することを想定しておりましたが、足元においては一部に持ち直しの動きも見られるなど、市場の落ち込み幅は想定よりも小さくなると見込まれます。加えて、シェアアップ、コストダウンも順調に進んでいることから、売上高、営業利益、経常利益、並びに親会社に帰属する当期純利益は、それぞれ前回発表予想を上回ると予想されます。

これにより、売上高は1,160億円、営業利益は95億円、経常利益は96億円、親会社株主に帰属する当期純利益は67億円を予想しております。

(3) 期末配当予想

期末配当予想につきましては、前記のとおり、年間配当予想を修正したことに伴い、前回予想(2020年5月8日公表)の25円を27.5円に修正いたします。

3. 決算関係データ

(1) セグメント別売上高の主要内訳

(百万円未満切捨)

セグメント区分	実績	上期		予想	通期	
		前年同期比			前期比	
		金額	率 %		金額	率 %
売上高	57,381	△ 3,219	△ 5.3	116,000	△ 7,722	△ 6.2
外装材事業	52,645	△ 2,759	△ 5.0	106,400	△ 6,864	△ 6.1
国内(注1)	45,506	△ 2,453	△ 5.1	91,300	△ 6,236	△ 6.4
米国	7,138	△ 305	△ 4.1	15,100	△ 627	△ 4.0
(百万US\$)	(66.0)	(△ 1.6)	(△ 2.4)	(141.0)	(△ 3.2)	(△ 2.2)
その他(注2)	4,735	△ 459	△ 8.9	9,600	△ 858	△ 8.2

- (注) 1. 国内外装材には、日本からの米国以外への輸出及び中国事業など、少額の海外売上を含む。
 2. その他の内訳は、繊維板事業、工事事業、FP事業、その他事業。
 3. 通期予想は、11月6日発表の修正予想。

(2) 市場環境

	年度	上期			下期			通期計	
		第1四半期	第2四半期	計	第3四半期	第4四半期	計		
住宅市場									
新設住宅着工戸数	千戸	2019	234 (△4.7)	233 (△5.4)	467 (△5.0)	223 (△9.4)	194 (△9.9)	417 (△9.6)	884 (△7.3)
		2020	204 (△12.4)	210 (△10.1)	414 (△11.3)	—	—	—	—
ウチ一戸建	千戸	2019	118 (8.0)	113 (0.7)	231 (4.3)	110 (△5.3)	94 (△6.9)	204 (△6.0)	435 (△0.8)
		2020	99 (△16.0)	98 (△12.8)	197 (△14.4)	—	—	—	—
窯業系外装材業界									
NYGサイディング販売数量	千坪	2019	7,822 (△0.4)	8,092 (4.6)	15,914 (2.1)	8,195 (△5.4)	7,624 (△3.2)	15,819 (△4.3)	31,733 (△1.2)
[日本窯業外装材協会] (12mm厚製品を含む基準)		2020	7,170 (△8.3)	6,884 (△14.9)	14,054 (△11.7)	—	—	—	—
当社									
窯業系サイディング販売数量	千坪	2019	3,838 (3.6)	4,085 (9.9)	7,923 (6.7)	4,242 (1.7)	4,011 (5.5)	8,253 (3.5)	16,176 (5.1)
(12mm厚製品を含む基準)		2020	3,811 (△0.7)	3,751 (△8.2)	7,562 (△4.6)	—	—	—	—
NYGシェア	%	2019	49.1 (+1.9p)	50.5 (+2.4p)	49.8 (+2.2p)	51.8 (+3.7p)	52.6 (+4.3p)	52.2 (+4.0p)	51.0 (+3.1p)
		2020	53.2 (+4.1p)	54.5 (+4.0p)	53.8 (+4.0p)	—	—	—	—